

環境森林部

1. 部総括表

部名：環境森林部
(単位：千円)

番号	課名	予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額	備考
4-1	環境政策課	318,321	302,891		15,430	
4-2	環境管理課	(16,806) 749,605	(14,468) 695,074	27,370	(2,338) 27,161	
4-3	みどり整備課	(615,441) 2,615,958	(611,349) 1,936,907	665,298	(4,092) 13,753	
4-4	みどり保全課	(17,169) 417,973	(14,777) 388,645	24,200	(2,392) 5,128	
4-5	廃棄物対策課	(448,527) 5,047,585	(433,192) 4,645,162	295,600	(15,335) 106,823	
	部計	(1,097,943) 9,149,442	(1,073,786) 7,968,679	1,012,468	(24,157) 168,295	

行上段の()内は、前年度からの繰越額の再掲。

2. 課総括表

課名：環境政策課
(単位：千円)

番号	事業名	予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額	事業執行状況
4-1-1	香川の環境を守り育てる人づくり推進事業	9,134	8,599		535	主要施策の成果の概要(4-1-1)に記載
4-1-2	環境政策推進事業	2,274	1,569		705	環境白書の作成のほか環境保全活動の推進に要する経費
4-1-3	地球温暖化対策事業	129,652	123,202		6,450	主要施策の成果の概要(4-1-3)に記載
4-1-4	国土利用計画法施行事務費	12,992	12,936		56	国土利用計画法施行事業経費等
4-1-5	給与費	145,885	145,777		108	環境政策課職員の給与費 給料73,786、職員手当等46,934、 共済費25,057
4-1-6	総務管理費	18,384	10,808		7,576	環境森林部の運営等に要する経費
	課計	318,321	302,891		15,430	

3. 職員数の状況 (3.31現在)

課名：環境政策課
(単位：人)

本課・出先名称	定数内職員数	定数外職員数	合計職員数	備考
環境政策課	(1) 17	3	(1) 20	
合計	(1) 17	3	(1) 20	

当該所属への兼務等発令者を含み、年間を通して当該所属以外で勤務する者を () 外書きにより記載。

4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価						
<p>香川の環境を守り育てる人づくり推進事業（4-1-1）</p> <p>1. 趣旨・概要 本県の豊かで美しい自然や快適な生活環境を将来に引き継いでいくため、環境を守り育てるための人づくりに取り組んだ。</p> <p>2. 具体的内容 (1) 学びの場（13,625 千円） ①かがわ里海大学運営事業（4,975 千円）（4-2-1 4 に再掲） かがわ里海大学において各種講座を実施して里海について理解を広げ、里海づくりをけん引する人材を育成した。 ②みどりの学校運営事業（6,006 千円）（4-3-1 に再掲） みどりづくり活動への参加の機会を広く県民に提供するため、森林ボランティア団体等と協働し、みどりづくりに関する体験、学習、実践ができる様々な講座を開催するとともに、みどりづくり活動を担う人材の育成を行った。 ③地域における環境学習推進事業（1,547 千円） 身近な場所で環境について学べる機会を提供するため、市町や民間団体等と連携して、環境学習講座を開催したほか、指導者育成のフォローアップ講座を実施した。 ④学校における環境学習推進事業（1,097 千円） 児童や生徒の環境への関心を高めるため、本県独自の環境学習教材の活用を図るとともに、県職員を学校等に派遣し出前講座を実施した。</p> <p>(2) きっかけづくり（12,969 千円） ①かがわ未来へつなぐ環境学習会開催事業（2,923 千円） 環境に関するさまざまな取組みを紹介することで、環境保全活動への参加を促し、環境への理解を深めるきっかけとなるような環境学習動画を 14 本作成し、配信を行った。 ②環境人づくり地域づくり情報発信事業（3,032 千円） 多くの県民に環境保全に関する活動等に興味を持ってもらうよう、新聞記事やショッピングモールなどで情報発信を行った。 ③どんぐり銀行活性化事業（2,143 千円）（4-3-1 に再掲） どんぐり銀行の預金者の増加等の活性化を図るため、臨時支店を開設するとともに、預金者サービスの向上に協賛する企業等を発掘した。</p>	<p>3. 指標 環境教育・環境学習参加者数（人）</p> <table border="1" data-bbox="943 315 1401 472"> <thead> <tr> <th>基準値 (H27)</th> <th>実績値 (R2)</th> <th>目標値 (R2)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>24,696</td> <td>13,744</td> <td>25,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>かがわ里海大学修了者数 28 講座：373 人</p>	基準値 (H27)	実績値 (R2)	目標値 (R2)	24,696	13,744	25,000
基準値 (H27)	実績値 (R2)	目標値 (R2)					
24,696	13,744	25,000					

4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価
<p>④かがわの自然探検ウォーク開催事業（959 千円）（4－4－6 に再掲） 瀬戸内海国立公園等の美しい風景を楽しみながら、豊かな自然などについて学ぶ体験学習型のウォーク行事を、小豆地区で実施した。</p> <p>⑤森とみどりの祭典開催事業（1,843 千円）（4－3－1 3 に再掲） 全国育樹祭の開催を契機に、県民総参加のみどりづくりをより一層推進するため、森林ボランティアをはじめ、林業・木材産業関係団体等による「みどりづくり」から林業・木材の利用までの総合的な普及啓発イベント（「森とみどりの祭典」）を開催した。</p> <p>⑥「まちかど生き物標本展」開催事業（2,069 千円）（4－4－5 に再掲） 生物多様性保全の重要性の普及啓発と香川の環境保全活動へのきっかけづくりとして、県内の研究者等が収集・保管している貴重な標本を活用した「まちかど生き物標本展」を香川県立文書館など4会場で開催したほか、実際の生きものを見て、触れて体験できる参加型のフィールド講座を公洲森林公園などで3回実施した。</p> <p>(3) 県民の環境保全活動の促進（2,626 千円）</p> <p>①里海ナビゲーション事業（1,805 千円）（4－2－1 4 に再掲） 県民が海に親しむきっかけとなるよう、里海の幸についての小冊子や里海づくりブランド化ポスターの作成、絵日記コンテストの実施など、県民の環境保全活動を促進した。</p> <p>②参加型モニタリング事業（163 千円）（4－2－1 4 に再掲） 県民参加型の海辺の生きもの調査等、里海づくり活動に関わる場を提供することで、県民の環境保全活動を促進した。</p> <p>③活動連携促進事業（658 千円）（4－2－1 4 に再掲） 企業等向けの相談窓口「里海コンシェルジュ」の設置やセミナーの開催等により、企業等の里海活動の普及や活動実施に向けた地域との連携を支援した。</p>	<p>ウォーク行事参加者：104 人</p>

4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価						
<p>地球温暖化対策事業（4-1-3）</p> <p>1. 趣旨・概要 県民や事業者による省エネルギー行動の促進や再生可能エネルギーの導入を促進するなど、地球温暖化対策を推進した。</p> <p>2. 具体的内容 (1) 省エネルギー行動等促進事業（3,812千円） ①省エネ県民運動等推進事業（1,897千円） 家庭や事業所が、省エネルギー行動に取り組む意識を醸成し、省エネルギー行動が日常行動・事業活動に自然に組み込まれることを目的として、関係機関と連携しながら、年間を通じた普及啓発を行ったほか、「かがわ省エネ節電所」の開設・運営など、各種の普及啓発事業を実施した。 ②省エネサポート隊派遣事業（1,915千円） 事業所における温室効果ガス排出抑制の計画的な取組みを促進するため一定規模以上の事業者に対して実施している現地調査結果をもとに、事業者自らが事業活動における温暖化対策に一層取り組むためのアフターフォローを目的として、現地調査結果のフィードバック手法の検討を行い、取組レベル確認リストの運用に係るツール及びマニュアルを作成した。 また、中小企業に対しては、無料の省エネ診断の受診を推奨し、自主的な省エネルギーの取組みを進めるため、省エネ相談地域プラットフォームから、エネルギーの専門家を派遣するなど、省エネルギーの取組みについて支援を行った。</p> <p>(2) 再生可能エネルギー導入促進事業（118,500千円） ①住宅用太陽光発電導入促進事業（118,497千円） 住宅用太陽光発電システムの普及を図るため、太陽光発電設備や蓄電池の設置者に対して補助を行った。 ②再生可能エネルギー利活用検討調査事業（3千円） 地域の再生可能エネルギーの導入促進に向けて、令和元年度に実施した再生可能エネルギー利活用検討調査の結果について、県内事業者を対象にオンラインにて説明会を行った。</p> <p>(3) 第4次地球温暖化対策推進計画策定事業（590千円） ①気候変動適応策検討事業（590千円） 本県の現状に応じた気候変動適応に関する施策を推進するため、令和元年度に環境保健研究センター内に設置した地域気候変動適応センターにおいて温室効果ガスのモニタリング調査を実施するとともに、気候変</p>	<p>3. 指標 温室効果ガス排出量（千t-CO₂）</p> <table border="1" data-bbox="941 313 1404 470"> <thead> <tr> <th>基準値 (H25)</th> <th>実績値 (H30)</th> <th>目標値 (R2)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>11,198</td> <td>8,656</td> <td>9,682</td> </tr> </tbody> </table> <p>H30実績は暫定値</p> <p>かがわ省エネ節電所 R2年度 登録件数（累計） 5,452世帯（15,774人） 518事業所</p> <p>省エネ講座 開催回数 1回 参加者 77人</p> <p>住宅用太陽光発電システム設置件数（累計） R元年度 26,209件 R2年度 27,124件 蓄電池設置件数（累計） R元年度 622件 R2年度 1,371件</p> <p>気候変動講演会 参加者 83人</p>	基準値 (H25)	実績値 (H30)	目標値 (R2)	11,198	8,656	9,682
基準値 (H25)	実績値 (H30)	目標値 (R2)					
11,198	8,656	9,682					

4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価
<p>動による暑熱・健康等への影響について情報収集を行った。また、「地域気候変動適応計画」の策定に必要な調査と情報の収集・分析を行った。</p>	

2. 課総括表

課名：環境管理課
(単位：千円)

番号	事業名	予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額	事業執行状況
4-2-1	ふるさと香川の水環境保全・創出事業	77	56		21	県・市町・地域住民等が協議会を組織し、協働して総合的な水環境の保全・創出に要する経費
4-2-2	環境保全施設整備資金融資事業	33,104	16,404		16,700	主要施策の成果の概要(4-2-2)に記載
4-2-3	給与費	482,240	482,170		70	環境管理課職員等の給与費等 給料247,401、職員手当等 142,669、共済費81,870
4-2-4	水質試験検査事業	3,281	2,409		872	水道や井戸の水質検査等に要する経費
4-2-5	大気汚染常時監視システム整備運用事業	19,142	19,142			大気汚染常時監視システムのリースに要する経費
4-2-6	青い空保全推進事業	38,772	38,092		680	主要施策の成果の概要(4-2-6)に記載
4-2-7	機器整備事業	(16,806) 47,632	(14,468) 17,855	27,370	(2,338) 2,407	試験研究機関の機器整備に要する経費
4-2-8	試験研究事業	582	560		22	大気汚染、水質汚濁の防止、公衆衛生のための調査研究に要する経費
4-2-9	公害対策推進事業	4,206	4,068		138	公害紛争処理、公害苦情処理、環境保全推進に要する経費
4-2-10	きらめく瀬戸内海創出事業	26,557	25,592		965	主要施策の成果の概要(4-2-10)に記載
4-2-11	化学物質対策推進事業	16,424	16,233		191	環境中の化学物質濃度調査、発生源の監視・指導を行う等、化学物質適正管理の促進に要する経費
4-2-12	生活環境保全対策推進事業	132	131		1	環境基本法等の適正運用及び騒音・振動・悪臭防止対策の推進に要する経費
4-2-13	アスベスト対策推進事業	429	244		185	アスベスト飛散防止対策の実施に要する経費
4-2-14	かがわ「里海」づくり推進事業	35,186	30,467		4,719	主要施策の成果の概要(4-2-14)に記載(一部再掲)
4-2-15	海岸漂着物地域対策推進事業	3,425	3,425			地域環境保全対策費補助金の返還に要する経費
4-2-16	環境保健研究センター運営管理費	38,416	38,226		190	環境保健研究センターの運営管理に要する経費
	課計	(16,806) 749,605	(14,468) 695,074	27,370	(2,338) 27,161	

行上段の()内は、前年度からの繰越額の再掲。

3. 職員数の状況 (3.31現在)

課名：環境管理課
(単位：人)

本課・出先名称	定数内職員数	定数外職員数	合計職員数	備考
環境管理課	21	1	22	産前休暇1名
環境保健研究センター	40	11	51	育児休業1名
合計	61	12	73	

4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価
<p>環境保全施設整備資金融資事業（４－２－２）</p> <p>1. 趣旨・概要 環境保全のために公害防止施設の設置など、改善を行おうとする県内中小企業者に対し、特例措置として利子補給を行うことにより、良好な環境の保全に努めた。</p> <p>2. 具体的内容 (1) 環境保全施設整備資金貸付金（15,600千円） 環境保全のために公害防止施設の設置など、改善を行おうとする県内中小企業者に対し、施設整備に要する資金について、取扱金融機関と協調して融資を行っている。</p> <p>(2) 環境保全施設整備資金融資利子補給（804千円） 排水処理施設を設置する小規模事業者等を支援するため、環境保全施設整備資金融資が無利子となるよう、利子補給を行った。</p>	<p>新規融資実績 H29年度：1件（1件） H30年度～R2年度 ：0件（0件） ※（ ）は、無利子融資</p> <p>R2年度末融資件数 3件 有利子分 0件 無利子分 3件</p>
<p>青い空保全推進事業（４－２－６）</p> <p>1. 趣旨・概要 大気汚染防止法に基づき、大気環境の常時監視を行うとともに、工場・事業場に対する規制・指導を行った。</p> <p>2. 具体的内容 (1) 大気汚染常時監視機器更新整備事業等（15,382千円） 大気汚染防止法で設置が定められている常時監視施設の機器の更新等整備を行った。</p> <p>(2) 大気汚染常時監視機器運営管理事業（21,828千円） 大気汚染防止法に基づく常時監視を行い、その結果を迅速に把握するとともに、光化学オキシダント注意報等の緊急時の発令、PM2.5高濃度予測時の注意喚起に備えた。</p> <p>(3) 大気汚染調査指導事業等（882千円） 大気汚染防止法等に基づき、工場・事業場の固定発生源の届出を審査するとともに、工場等に立入検査を実施し、規制基準を遵守するよう指導した。</p>	<p>大気環境の常時監視を行い、大気汚染の状況を把握するとともに、工場・事業場に対する規制・指導を徹底することなどにより、大気汚染物質排出量の抑制を図り、大気環境の保全に努めた。</p>

4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価
<p>きらめく瀬戸内海創出事業（4-2-10）</p> <p>1. 趣旨・概要</p> <p>水質汚濁防止法等に基づき、公共用水域（河川・海域）や地下水の水質汚濁の状況を監視するとともに、工場・事業場の排水等の規制・指導を行った。</p> <p>2. 具体的内容</p> <p>(1) 公共用水域監視測定等事業（23,443千円）</p> <p>水質測定計画に基づき、県内の河川、海域及び地下水の水質を常時監視し、環境基準の達成状況を把握するとともに、県内の公共用水域において発生した水質異常事故の原因究明と対応を速やかに実施した。また、瀬戸内海沿岸11府県が連携して、広域総合水質調査を実施した。</p> <p>(2) 工場・事業場監視測定事業（301千円）</p> <p>水質汚濁防止法等が適用される事業場等を対象に計画的に立入検査を実施し、排水基準を遵守するよう、規制・指導した。また、香川県生活環境の保全に関する条例が適用される小規模事業場等について、計画的に立入検査を実施し、水質排水基準を遵守するよう、規制・指導した。</p> <p>(3) 事業場排水処理技術開発研究事業（1,848千円）</p> <p>事業場からの排水のうち、汚濁濃度が非常に高いなど特徴的な排水を低コストで処理できる排水処理技術について調査研究を行った。</p>	<p>公共用水域（河川・海域）や地下水の水質汚濁の状況を監視するとともに、工場・事業場の排水等の規制・指導を徹底することなどにより、汚濁負荷量の低減を図り、瀬戸内海や河川の環境の改善に努めた。</p>

4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価						
<p>かがわ「里海」づくり推進事業（4-2-14）</p> <p>1. 趣旨・概要</p> <p>「人と自然が共生する持続可能な豊かな海」の実現を目指し、かがわ里海大学での各種講座の実施や里海ナビゲーション、海ごみ対策、里山整備の推進、生活排水対策の重点的な実施等、山・川・里（まち）・海を繋げる施策を総合的に進めた。</p> <p>2. 具体的内容</p> <p>(1) かがわ「里海」づくり推進事業（8,961千円）</p> <p>かがわ里海大学において各種講座を実施して里海について理解を広げ、里海づくりをけん引する人材を育成するとともに、絵日記コンテスト等意識醸成のための里海ナビゲーションの実施、県民参加型モニタリング調査など、香川らしい里海の実現に向けた取組みを推進した。</p> <p>(2) 海ごみ対策推進事業（21,506千円）</p> <p>香川県海ごみ対策推進協議会において、香川県方式の海底堆積ごみ回収・処理システムを推進するとともに、発生抑制に係る普及啓発、県内一斉海ごみクリーン作戦、離島等の海岸を対象とした海ごみ回収・処理を実施するなど、参加型の海ごみ対策に取り組んだ。</p> <p>(3) 里山・竹林資源地域循環利用促進事業（1,412千円）（4-3-2に再掲）</p> <p>里山資源を活用し、薪生産等に取り組んでいる地域において、地元団体等が行う活動を支援し、里山資源活用の拠点づくりを支援するなど、里山資源の利用促進に取り組んだ。</p> <p>(4) 生活排水対策重点事業（230,166千円）（4-5-2に再掲）</p> <p>合併処理浄化槽の設置や単独処理浄化槽等から合併処理浄化槽への転換を推進するため、市町の整備費補助事業に補助を行うとともに、浄化槽の適正な維持管理を促進するため、法定検査の未受検者に対する指導等により、受検率の向上に取り組んだ。</p>	<p>3. 指標等</p> <p>汚水処理人口普及率 (%)</p> <table border="1" data-bbox="944 322 1401 481"> <thead> <tr> <th>基準値 (H27)</th> <th>実績値 (R2)</th> <th>目標値 (R2)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>74.3</td> <td>79.6</td> <td>80.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>多様な主体の参画のもと、香川らしい里海の実現に向け、意識の醸成や人材育成に取り組むとともに、海ごみなど重要課題に対する施策も合わせて総合的に進めることにより、「人と自然が共生する持続可能な豊かな海」の実現に努めた。</p>	基準値 (H27)	実績値 (R2)	目標値 (R2)	74.3	79.6	80.0
基準値 (H27)	実績値 (R2)	目標値 (R2)					
74.3	79.6	80.0					

2. 課総括表

課名：みどり整備課
(単位：千円)

番号	事業名	予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額	事業執行状況
4-3-1	県民総参加のみどりづくり事業	26,631	25,749		882	主要施策の成果の概要 (4-3-1)に記載
4-3-2	里山・竹林資源地域循環利用促進事業	1,500	1,412		88	主要施策の成果の概要 (4-2-14)に記載
4-3-3	森林整備担い手育成確保対策事業	31,130	29,497		1,633	主要施策の成果の概要 (4-3-3)に記載
4-3-4	林業普及指導事業	63,235	63,040		195	林業に関する技術と知識の普及、森林施業に関する巡回指導に要する経費 給料30,339、職員手当等20,653、共済費11,222
4-3-5	森林病虫害等防除事業	(3,145) 39,188	(3,135) 32,451	5,822	(10) 915	松くい虫をはじめとした各種森林病虫害の駆除等に要する経費
4-3-6	森林センター整備管理事業	29,594	29,535		59	苗畑、展示施設等の整備・管理に要する経費 給料13,659、職員手当等7,793、共済費4,636
4-3-7	森林センター園内施設維持管理事業	6,612	6,570		42	森林センター園内施設の維持管理に要する経費
4-3-8	林業試験研究事業	3,046	3,044		2	花粉症対策に資する育林・育苗調査、松くい虫に抵抗性のあるマツの増殖技術の開発など各種試験研究に要する経費
4-3-9	森林公園管理運営事業	(7,674) 98,126	(6,352) 95,771		(1,322) 2,355	公測森林公園、満濃池森林公園の管理運営業務の委託及び施設整備等に要する経費
4-3-10	林業金融対策事業	578	92		486	各種金融制度の普及、農林漁業信用基金及び地方公営企業等金融機構の受託調査等に要する経費
4-3-11	林業事務所庁舎管理事業	4,167	3,910		257	東部及び西部林業事務所庁舎の管理等に要する経費
4-3-12	新たな森林管理システム推進事業	1,136	966		170	主要施策の成果の概要 (4-3-12)に記載
4-3-13	県産木材の供給と利用促進事業	(3,238) 25,934	(3,238) 23,219	1,500	1,215	主要施策の成果の概要 (4-3-13)に記載
4-3-14	みどりの基本計画策定事業	160	85		75	次期「香川県みどりの基本計画」策定に要する経費
4-3-15	森林計画樹立等事業	7,577	7,372		205	地域森林計画の編成等に要する経費
4-3-16	造林事業(国補)	(50,510) 253,609	(50,114) 144,047	109,132	(396) 430	主要施策の成果の概要 (4-3-16)に記載
4-3-17	離島振興造林事業	1,610	1,610			主要施策の成果の概要 (4-3-16)に記載
4-3-18	森林・竹林整備緊急対策事業	(6,000) 61,917	(5,756) 40,579	21,000	(244) 338	主要施策の成果の概要 (4-3-16)に記載
4-3-19	県営林管理事業	32,377	32,376		1	主要施策の成果の概要 (4-3-16)に記載
4-3-20	森林管理道事業	(82,235) 215,004	(82,072) 186,711	27,959	(163) 334	主要施策の成果の概要 (4-3-20)に記載

番号	事業名	予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額	事業執行状況
4-3-21	林道補助事業	(18,034) 75,891	(18,034) 52,129	23,762		主要施策の成果の概要 (4-3-20)に記載
4-3-22	林道施設整備事業	(10,406) 31,286	(9,828) 23,659	6,610	(578) 1,017	主要施策の成果の概要 (4-3-20)に記載
4-3-23	単独県費補助林道事業	15,400	15,251		149	主要施策の成果の概要 (4-3-20)に記載
4-3-24	電子県庁推進 (電子納品)事業	163	162		1	電子納品・情報共有システムの運用に係る保守、管理に要する経費
4-3-25	治山事業	(388,210) 1,117,119	(387,115) 676,527	438,143	(1,095) 2,449	主要施策の成果の概要 (4-3-25)に記載
4-3-26	森林荒廃地緊急整備事業	(45,989) 108,236	(45,705) 76,546	31,370	(284) 320	主要施策の成果の概要 (4-3-25)に記載
4-3-27	単独県費補助治山事業	12,000	12,000			主要施策の成果の概要 (4-3-25)に記載
4-3-28	治山施設機能強化事業	17,650	17,641		9	主要施策の成果の概要 (4-3-25)に記載
4-3-29	給与費	335,082	334,956		126	みどり整備課職員等の給与費等 給料171,165、職員手当等 102,852、共済費58,648
	課計	(615,441) 2,615,958	(611,349) 1,936,907	665,298	(4,092) 13,753	

行上段の()内は、前年度からの繰越額の再掲。

3. 職員数の状況 (3.3.31現在)

課名：みどり整備課
(単位：人)

本課・出先名称	定数内 職員数	定数外 職員数	合計 職員数	備 考
みどり整備課	26	2	28	育児休業1名
森林センター	4	3	7	
東部林業事務所	9	1	10	
西部林業事務所	12		12	
小豆総合事務所 環境森林課	2		2	
合計	53	6	59	

4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価												
<p>県民総参加のみどりづくり事業（4-3-1）</p> <p>1. 趣旨・概要</p> <p>第41回全国育樹祭の開催を契機に、県民の参加と協働による森づくりへの機運を高めるため、様々なみどりづくり活動への参加の機会を広く県民に提供するとともに、みどりづくり活動等に必要な支援を行い、県民総参加のみどりづくりを推進した。</p> <p>2. 具体的内容</p> <p>(1) 県民総参加のみどりづくり事業（16,852千円）</p> <p>①みどりとのふれあい推進事業（303千円）</p> <p>森づくり活動への積極的な参加を呼びかけるため、「みどりづくりニュース」、「どんぐり通信」等を発行し、森林ボランティア活動等の情報提供を行う等、どんぐり銀行活動を実施するとともに、手入れが必要な森林の情報を、森づくりに関心のある企業等に提供し、市町、森林組合等と連携して森林整備を行うフォレストマッチング推進事業を実施し、企業等との協働の森づくりを行った。</p> <p>②緑化推進事業（3,907千円）</p> <p>みどりづくりに関する普及啓発を図るため、緑の少年団活動の推進や緑化コンクールを実施した。</p> <p>③緑の少年団育成強化事業（1,493千円）</p> <p>緑の少年団の設立や活動の活性化を図るために必要な経費を助成した。</p> <p>④香川県街なか緑化推進事業（3,000千円）</p> <p>街なかの緑化を推進するため、私立保育所等が実施する芝生化や壁面緑化に要する経費を助成した。</p> <p>⑤どんぐり銀行活性化事業（2,143千円）</p> <p>どんぐり銀行の預金者の増加等の活性化を図るため、臨時支店を開設するとともに、預金者サービスの向上に協賛する企業等を発掘した。</p> <p>⑥みどりの学校運営事業（6,006千円）</p> <p>みどりづくり活動への参加の機会を広く県民に提供するため、森林ボランティア団体等と協働し、みどりづくりに関する体験、学習、実践ができる様々な講座を開催するとともに、みどりづくり活動を担う人材の育成を行った。</p> <p>(2) ドングリランド施設維持管理事業（8,897千円）</p> <p>森林ボランティア活動の拠点であるドングリランドを、森づくり行事や森林環境教育の場として活用するため、指定管理者による適正な維持管理を行った。</p>	<p>3. 指標</p> <p>県民がふれあうことができるみどりの面積 (ha)</p> <table border="1" data-bbox="943 353 1406 495"> <thead> <tr> <th>基準値 (H26)</th> <th>実績値 (R元)</th> <th>目標値 (R2)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1,896</td> <td>1,950</td> <td>1,920</td> </tr> </tbody> </table> <p>県民参加の森づくり参加者数 (人)</p> <table border="1" data-bbox="943 613 1406 754"> <thead> <tr> <th>基準値 (H27)</th> <th>実績値 (R2)</th> <th>目標値 (R2)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>8,738</td> <td>6,108</td> <td>9,000</td> </tr> </tbody> </table>	基準値 (H26)	実績値 (R元)	目標値 (R2)	1,896	1,950	1,920	基準値 (H27)	実績値 (R2)	目標値 (R2)	8,738	6,108	9,000
基準値 (H26)	実績値 (R元)	目標値 (R2)											
1,896	1,950	1,920											
基準値 (H27)	実績値 (R2)	目標値 (R2)											
8,738	6,108	9,000											

4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価
<p>森林整備担い手育成確保対策事業（4-3-3）</p> <p>1. 趣旨・概要</p> <p>森林整備の担い手の育成・確保を促進するため、「香川県森林整備担い手対策基金」を活用して、森林組合等が行う林業従事者の労働安全衛生の充実、技術の向上、福利厚生等の充実、経営基盤の強化等に対する支援を行った。また、森林環境譲与税を活用し、高性能林業機械の導入支援を行った。</p> <p>2. 具体的内容</p> <p>(1) 労働安全確保事業（2,041千円） 労働安全衛生研修会の開催や技術研修会の受講等、労働安全確保に要する経費に対し補助を行った。</p> <p>(2) 福利厚生対策事業（10,443千円） 社会保険料等の事業主負担や健康診断等、福利厚生に要する経費に対し補助を行った。</p> <p>(3) 育成指導事業（115千円） 林業研究グループ等の育成に要する経費に対し補助を行った。</p> <p>(4) 経営基盤強化事業（11,749千円） 高性能林業機械の導入及び森林施業の集約化・団地化の促進等、経営基盤の強化に要する経費に対し補助を行った。</p> <p>(5) 林業労働力確保支援センター運営事業（5,149千円） 林業労働力確保支援センターが実施する求職者への求人情報の提供・相談、新規就業支援等に要する経費に対し補助を行った。</p>	<p>森林整備の担い手である森林組合等の林業従事者の労働安全衛生の充実、福利厚生等の充実、経営基盤の強化等に努めた。</p>

4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価						
<p>新たな森林管理システム推進事業（4-3-12）</p> <p>1. 趣旨・概要 森林経営管理法に基づく「新たな森林管理システム」を円滑に運用するため、各市町の事業実施体制を支援するとともに、健全な森林を維持・管理するため、搬出間伐や放置竹林対策等の森林整備、県産木材の流通を促進するなど、森林環境譲与税を活用した各種施策に取り組んだ。</p> <p>2. 具体的内容 (1) 森林整備等推進活動支援事業（12千円） 「かがわ森林アドバイザー」（地域林政アドバイザーで木材利用等に関する知識を有する者）や「意欲と能力のある林業経営体」の登録、森林整備情報の提供・助言等により市町を支援した。</p> <p>(2) かがわ森林アドバイザー育成事業（222千円） 市町担当者向けの技術研修会等を開催するとともに、市町の森林・林業行政をサポートする「かがわ森林アドバイザー」を育成した。</p> <p>(3) 林業現場技能者育成事業（732千円） 「新たな森林管理システム」に基づく意欲と能力のある林業経営体の育成を図るため、既に実用化されているレーザ計測及びレーザ計測データ解析の技術を林業現場に導入し、森林の管理や事業の効率的に運営をするなど、高度にICTを実践活用できる人材を育成した。 また、質の高い森林整備の担い手の育成確保を推進するため、森林組合等の作業班員のうち、就労5年未満の現場技能者等の技術及び技能を育成した。</p>	<p>意欲と能力のある林業経営体 登録・更新 1者 かがわ森林アドバイザー育成研修 育成・登録 7名 林業現場技能者育成研修 受講 7名 新規就労現場技能者等育成研修 受講 14人</p>						
<p>県産木材の供給と利用促進事業（4-3-13）</p> <p>1. 趣旨・概要 「第41回全国育樹祭」の開催や、「香川県県産木材の供給及び利用の促進に関する条例」の施行を契機として、関係機関と連携し、県産木材の安定供給に向けた取組みを推進するとともに、県産木材の認知度を高め、利用を一層促進した。</p> <p>2. 具体的内容 (1) 県産木材供給促進事業（4,928千円） ①県産木材供給対策事業（1,815千円） 木材の伐採から加工・販売までの川上・川中・川下の効果的な連携を図り、需給のマッチング等を検討するため、「県産木材需給調整連絡会」を開催するなど、県産木材の供給を促進した。</p>	<p>3. 指標 県産木材の搬出量 (m³)</p> <table border="1" data-bbox="943 1552 1401 1709"> <thead> <tr> <th>基準値 (H27)</th> <th>実績値 (R2)</th> <th>目標値 (R2)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3,783</td> <td>4,443</td> <td>5,000</td> </tr> </tbody> </table>	基準値 (H27)	実績値 (R2)	目標値 (R2)	3,783	4,443	5,000
基準値 (H27)	実績値 (R2)	目標値 (R2)					
3,783	4,443	5,000					

4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価
<p>②県産認証木材流通促進事業（3,113千円） 森林環境譲与税を活用し、県産認証木材の流通を促進するため、県産認証木材製品の加工、流通経費を支援するとともに、県産認証木材製品の品質について検証、PRを行った。</p> <p>(2) 県産木材利用促進事業（18,291千円）</p> <p>①香川県産木材住宅助成事業（6,895千円） 県産木材の住宅資材としての認知度向上と利用促進を図るため、県産ヒノキを利用した住宅の施主に対して、その利用量に応じて、購入経費の一部を補助した。</p> <p>②木とふれあう空間整備支援事業（3,950千円） 県産木材の民間施設での利用促進を図るため、県産木材をPR効果の高い公的空間で利用した施主に対して、購入経費の一部を補助した。</p> <p>③木づかい・木育推進事業（2,258千円） 満濃池森林公園や公淵森林公園等の来園者に、木と触れ合い、木の良さを体験するため「おもちゃ広場」を開設するとともに、森林と木造住宅が繋がっていることを体感し、県産木材を利用することが健全な森林を育むことをPRするためのバスツアーを実施した。</p> <p>④森とみどりの祭典開催事業（1,843千円） 全国育樹祭の開催を契機に、県民総参加のみどりづくりをより一層推進するため、森林ボランティアをはじめ、林業・木材産業関係団体等による「みどりづくり」から林業・木材の利用までの総合的な普及啓発イベント（「森とみどりの祭典」）を開催した。</p> <p>⑤「かがわの森 アンテナショップ」運営事業 （1,819千円） 「かがわの森 アンテナショップ」等で、親子木工教室等の木材普及のためのイベントを随時開催する等、県産木材製品の展示、販売、PRを行った。</p> <p>⑥木とふれあう空間整備緊急支援事業（1,526千円） 新型コロナウイルス感染症の影響により需要が減退した県産木材製品について、民間施設での利用促進を図るため、県産木材をPR効果の高い公的空間で利用した施主に対して、購入経費の一部を補助した。</p>	

4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価																														
<p>森林の整備（造林）（4-3-16）</p> <p>1. 趣旨・概要 森林の有する多面的な機能の維持、向上や里山の再生を図るため、森林所有者等が行う植栽、下刈、間伐等の森林整備に対して支援するとともに、県営林において、適正な保育管理を行った。</p> <p>2. 具体的内容</p> <p>(1) 造林事業（国補）（144,047千円） 森林の持つ公益的機能の維持、向上を図るため、森林所有者等が行う植栽、間伐等の森林整備に対し、補助を行った。</p> <table border="1" data-bbox="236 719 756 927"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>面積(ha)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>植栽</td> <td>35.31</td> </tr> <tr> <td>下刈</td> <td>207.55</td> </tr> <tr> <td>除間伐</td> <td>58.15</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>301.01</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 離島振興造林事業（1,610千円） 離島地域において、森林の持つ公益的機能の維持、向上を図るため、森林所有者等が行う植栽、間伐等の森林整備に対し、補助を行った。</p> <table border="1" data-bbox="236 1128 756 1211"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>面積(ha)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>除間伐</td> <td>5.00</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 森林・竹林整備緊急対策事業（40,579千円） 国庫補助事業の対象とならない小規模な未整備森林や放置された竹林等の整備に取り組む森林所有者等に対し補助を行うとともに、間伐材等の搬出経費に対し助成を行った。</p> <table border="1" data-bbox="236 1456 756 1704"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>面積(ha)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>植栽</td> <td>0.50</td> </tr> <tr> <td>下刈</td> <td>6.62</td> </tr> <tr> <td>除間伐</td> <td>19.63</td> </tr> <tr> <td>枝打ち</td> <td>0.50</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>27.25</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 県営林管理事業（32,376千円） 県営林において、森林の持つ公益的機能の維持、向上を図るため、保育整備（間伐等）を行った。</p> <table border="1" data-bbox="236 1868 756 1951"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>面積(ha)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>除間伐</td> <td>47.97</td> </tr> </tbody> </table>	区分	面積(ha)	植栽	35.31	下刈	207.55	除間伐	58.15	計	301.01	区分	面積(ha)	除間伐	5.00	区分	面積(ha)	植栽	0.50	下刈	6.62	除間伐	19.63	枝打ち	0.50	計	27.25	区分	面積(ha)	除間伐	47.97	<p>R2年度整備実績</p> <p>植栽：36ha 下刈：214ha 除間伐：131ha 枝打ち：1ha</p>
区分	面積(ha)																														
植栽	35.31																														
下刈	207.55																														
除間伐	58.15																														
計	301.01																														
区分	面積(ha)																														
除間伐	5.00																														
区分	面積(ha)																														
植栽	0.50																														
下刈	6.62																														
除間伐	19.63																														
枝打ち	0.50																														
計	27.25																														
区分	面積(ha)																														
除間伐	47.97																														

4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価																								
<p>森林の整備（林道）（4-3-20）</p> <p>1. 趣旨・概要 多様な公益的機能を有する森林の整備や林業の生産性の向上を図るとともに、山間地域の利便性を高め地域の活性化を促進するため、林道の開設、改良、舗装等を実施した。</p> <p>2. 具体的内容</p> <p>(1) 森林管理道事業（186,711千円） 森林整備を推進するため、森林管理道琴南財田線のうち、3路線（3-1号線、4-2号線、5-1号線）の整備を行った。</p> <p>(2) 林道補助事業（52,129千円） 市町が実施する既設林道の機能強化を図るための改良事業に対して補助を行った。</p> <table border="1" data-bbox="221 837 912 965"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>県事業費(千円)</th> <th>路線数</th> <th>市町</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>改良</td> <td>52,129</td> <td>6</td> <td>さぬき市 外3市町</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 林道施設整備事業（23,659千円） 森林管理道事業の実施に伴い、国庫補助の対象とならない附帯施設等の整備を行った。</p> <p>(4) 単独県費補助林道事業（15,251千円） 市町が実施する林道開設・改良・舗装のうち、国庫補助の対象とならない小規模なものに対し、県単独で補助を行った。</p> <table border="1" data-bbox="221 1328 912 1621"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>県事業費(千円)</th> <th>路線数</th> <th>市町</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開設</td> <td>650</td> <td>1</td> <td>高松市</td> </tr> <tr> <td>改良</td> <td>12,101</td> <td>6</td> <td>東かがわ市 外3市町</td> </tr> <tr> <td>舗装</td> <td>2,500</td> <td>1</td> <td>まんのう町</td> </tr> </tbody> </table>	区分	県事業費(千円)	路線数	市町	改良	52,129	6	さぬき市 外3市町	区分	県事業費(千円)	路線数	市町	開設	650	1	高松市	改良	12,101	6	東かがわ市 外3市町	舗装	2,500	1	まんのう町	<p>森林管理道琴南財田3路線全体の進捗率は80.7%となった。</p>
区分	県事業費(千円)	路線数	市町																						
改良	52,129	6	さぬき市 外3市町																						
区分	県事業費(千円)	路線数	市町																						
開設	650	1	高松市																						
改良	12,101	6	東かがわ市 外3市町																						
舗装	2,500	1	まんのう町																						

4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価																														
<p>森林の整備（治山）（4-3-25）</p> <p>1. 趣旨・概要 山地災害から県民の生命・財産を保全し、また、水源の かん養や生活環境の保全・形成を図り、安全で安心できる 暮らしを実現するため、治山施設や森林の整備を推進した。</p> <p>2. 具体的内容 （1）治山事業（676,527千円） 山地災害の未然防止・軽減を図るため、荒廃地の復旧 整備や保安林の整備を行った。</p> <table border="1" data-bbox="185 640 911 1442"> <thead> <tr> <th>事業細目</th> <th>事業費（千円）</th> <th>箇所数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>予防治山事業</td> <td>204,276</td> <td>東かがわ市五名地区外 7 地区 治山施設 5箇所</td> </tr> <tr> <td>予防治山事業 （国土強靱化）</td> <td>44,917</td> <td>東かがわ市東山地区外 2 地区 治山施設 1箇所</td> </tr> <tr> <td>復旧治山事業 （国土強靱化）</td> <td>72,052</td> <td>さぬき市田面地区 治山施設 1箇所</td> </tr> <tr> <td>流木防止総合対策 事業（国土強靱化）</td> <td>52,358</td> <td>まんのう町新目地区 治山施設 1箇所</td> </tr> <tr> <td>水源地域整備事業</td> <td>66,113</td> <td>東かがわ市天王地区外 3 地区 治山施設 2箇所</td> </tr> <tr> <td>保育事業</td> <td>55,826</td> <td>東かがわ市外 6地区</td> </tr> <tr> <td>緊急予防治山事業</td> <td>35,456</td> <td>善通寺市大麻地区 治山施設 1箇所</td> </tr> <tr> <td>水源地域整備事業 （令和元年度国補正）</td> <td>121,572</td> <td>東かがわ市東山地区外 2 地区 治山施設 3箇所</td> </tr> <tr> <td>復旧治山事業 （30国補正）</td> <td>23,957</td> <td>まんのう町新目地区 治山施設 1箇所</td> </tr> </tbody> </table> <p>（2）森林荒廃地緊急整備事業（76,546千円） 国庫補助事業の対象とならない小規模な荒廃地12箇所の 復旧を行った。</p> <p>（3）単独県費補助治山事業（12,000千円） 市町が実施する国庫補助事業の対象とならない小規模 な荒廃地及び荒廃危険地3箇所の復旧整備に対し、補助 を行った。</p> <p>（4）治山施設機能強化事業（17,641千円） 既存治山施設の防災機能強化を図るため、林野庁の定 めるガイドラインに基づき、施設の点検、診断を行った。</p>	事業細目	事業費（千円）	箇所数	予防治山事業	204,276	東かがわ市五名地区外 7 地区 治山施設 5箇所	予防治山事業 （国土強靱化）	44,917	東かがわ市東山地区外 2 地区 治山施設 1箇所	復旧治山事業 （国土強靱化）	72,052	さぬき市田面地区 治山施設 1箇所	流木防止総合対策 事業（国土強靱化）	52,358	まんのう町新目地区 治山施設 1箇所	水源地域整備事業	66,113	東かがわ市天王地区外 3 地区 治山施設 2箇所	保育事業	55,826	東かがわ市外 6地区	緊急予防治山事業	35,456	善通寺市大麻地区 治山施設 1箇所	水源地域整備事業 （令和元年度国補正）	121,572	東かがわ市東山地区外 2 地区 治山施設 3箇所	復旧治山事業 （30国補正）	23,957	まんのう町新目地区 治山施設 1箇所	<p>予防治山事業など各種治山事業によ り、山地災害の未然防止に努め、山地災 害危険地区における治山施設を15箇所 整備した。</p>
事業細目	事業費（千円）	箇所数																													
予防治山事業	204,276	東かがわ市五名地区外 7 地区 治山施設 5箇所																													
予防治山事業 （国土強靱化）	44,917	東かがわ市東山地区外 2 地区 治山施設 1箇所																													
復旧治山事業 （国土強靱化）	72,052	さぬき市田面地区 治山施設 1箇所																													
流木防止総合対策 事業（国土強靱化）	52,358	まんのう町新目地区 治山施設 1箇所																													
水源地域整備事業	66,113	東かがわ市天王地区外 3 地区 治山施設 2箇所																													
保育事業	55,826	東かがわ市外 6地区																													
緊急予防治山事業	35,456	善通寺市大麻地区 治山施設 1箇所																													
水源地域整備事業 （令和元年度国補正）	121,572	東かがわ市東山地区外 2 地区 治山施設 3箇所																													
復旧治山事業 （30国補正）	23,957	まんのう町新目地区 治山施設 1箇所																													

2. 課総括表

課名：みどり保全課
(単位：千円)

番号	事業名	予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額	事業執行状況
4-4-1	みどりの県土保全事業	741	540		201	事前協議制度の施行及び適正な開発に向けた指導監視に要する経費
4-4-2	給与費	192,487	192,416		71	みどり保全課職員の給与費 給料98,858、職員手当等59,281、 共済費34,277
4-4-3	自然環境保全推進事業	115	95		20	自然環境保全地域等の指定及び管理に要する経費
4-4-4	絶滅のおそれのある野生生物保護対策事業	521	493		28	絶滅のおそれのある野生生物の保護対策に要する経費
4-4-5	生物多様性保全活動推進事業	5,095	5,094		1	主要施策の成果の概要 (4-4-5) に記載
4-4-6	みどりの具有施設管理事業	(6,868) 40,366	(4,476) 37,798		(2,392) 2,568	主要施策の成果の概要 (4-4-6) に記載
4-4-7	瀬戸内海国立公園等魅力向上事業	(10,301) 68,463	(10,301) 44,260	24,200	3	主要施策の成果の概要 (4-4-6) に記載
4-4-8	傷病鳥獣保護事業	5,433	5,371		62	傷病鳥獣の保護に要する経費
4-4-9	鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する事業	11,629	10,641		988	鳥獣保護管理事業に要する経費 9,448 鳥インフルエンザ野鳥調査等 1,193
4-4-10	有害鳥獣総合対策事業	7,614	6,885		729	主要施策の成果の概要 (4-4-10) に記載
4-4-11	イノシシ被害未然防止緊急対策事業	4,971	4,940		31	主要施策の成果の概要 (4-4-10) に記載
4-4-12	アライグマ・スズリ等防除支援事業	1,362	1,094		268	主要施策の成果の概要 (4-4-10) に記載
4-4-13	特定鳥獣等個体群管理推進事業	67,401	67,353		48	主要施策の成果の概要 (4-4-10) に記載
4-4-14	保安林整備管理事業	6,481	6,426		55	保安林の指定・解除及び適正な管理に要する経費
4-4-15	林地開発指導監視事業	5,294	5,239		55	森林法の執行、普及啓発活動及び監視・巡視等に要する経費
	課計	(17,169) 417,973	(14,777) 388,645	24,200	(2,392) 5,128	

行上段の()内は、前年度からの繰越額の再掲。

3. 職員数の状況 (3.31現在)

課名：みどり保全課
(単位：人)

本課・出先名称	定数内職員数	定数外職員数	合計職員数	備考
みどり保全課	24	2	26	
合計	24	2	26	

4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価
<p>生物多様性保全活動推進事業（4-4-5）</p> <p>1. 趣旨・概要</p> <p>生物多様性の保全を推進するため、その基礎資料となる県内の希少野生生物や外来種の生息情報を明らかにする「香川県レッドデータブック 2021」と「香川県侵略的外来種リスト 2021」を作成するとともに、保全の重要性を普及啓発するため、県内の研究者等が保管している標本を活用した「まちかど生き物標本展」等を開催した。</p> <p>2. 具体的内容</p> <p>(1) 香川県レッドデータブック改訂事業（2,420千円）</p> <p>平成27年度からの調査結果を収集・整理し、最新の希少野生生物の生息・生育状況を明らかにした「香川県レッドデータブック 2021」を作成し、公表した。</p> <p>(2) 侵略的外来種リスト評価事業（605千円）</p> <p>国の作成した「侵略的外来種リスト」に掲載された外来種429種のうち、平成28年度からの調査で生息・生育が確認された152種に加え、近隣県で確認され、県内への侵入が懸念される外来種10種を合わせて掲載した「香川県侵略的外来種リスト 2021」を作成し、公表した。</p> <p>(3) 「まちかど生き物標本展」開催事業（2,069千円）</p> <p>生物多様性保全の重要性の普及啓発と香川の環境保全活動へのきっかけづくりとして、県内の研究者等が収集・保管している貴重な標本を活用した「まちかど生き物標本展」を香川県立文書館など4会場で開催したほか、実際の生きものを見て、触れて体験できる参加型のフィールド講座を公淵森林公園などで3回実施した。</p>	

4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価
<p>自然公園等保護・利用促進事業（4－4－6）</p> <p>1. 趣旨・概要</p> <p>瀬戸内海国立公園、大滝大川県立自然公園及び四国のみちの県有施設において、適正な維持管理と利用促進を行った。</p> <p>また、瀬戸内海国立公園の魅力を向上させるため、公園利用施設の老朽化対策等のための整備を行い、その魅力を紹介するソフト事業を実施した。</p> <p>2. 具体的内容</p> <p>(1) みどりの県有施設管理事業（37,798千円）</p> <p>瀬戸内海国立公園や大滝大川県立自然公園及び四国のみちについて、県が整備した利用施設、案内看板等の修繕や清掃、除草等の維持管理を行った。</p> <p>(2) 瀬戸内海国立公園等魅力向上事業（44,260千円）</p> <p>①公園施設等の国際化等整備事業（43,301千円）</p> <p>訪日外国人をはじめとする観光客の利用環境を整備するため、瀬戸内海国立公園内の標識の改修や園路・駐車場の舗装の改修等を行った。</p> <p>②かがわの自然探検ウォーク開催事業（959千円）</p> <p>瀬戸内海国立公園等の美しい風景を楽しみながら、豊かな自然などについて学ぶ体験学習型のウォーク行事を、小豆地区で実施した。</p>	<p>自然公園の施設や四国のみちの安全・快適な利用の促進に努めた。</p> <p>また、瀬戸内海国立公園の施設の整備を行い、訪れる観光客の受入環境を向上させた。</p> <p>さらに、ウォーク行事を開催し、公園の魅力を発信するとともに、参加者が香川の自然について理解を深めることに努めた。</p> <p>ウォーク行事参加者：104人</p>

4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価
<p>野生鳥獣総合対策事業（4-4-10）</p> <p>1. 趣旨・概要</p> <p>野生鳥獣による被害に対処するため、市街地に出没するイノシシや生息範囲が拡大しているニホンザルについて、市町による有害鳥獣捕獲では十分な捕獲が行われていない地域において、県が主体となって重点的に捕獲を実施したほか、将来にわたって捕獲の担い手を確保するため、人材育成事業等を実施した。</p> <p>2. 具体的内容</p> <p>(1) 有害鳥獣総合対策事業（6,885千円）</p> <p>イノシシ等を市街地に出没させないよう「市街地イノシシ等侵入防止対策支援事業」を実施し、9市町に対し、集中的な捕獲や侵入防止柵の設置、捕獲資機材の購入について支援した。</p> <p>(2) イノシシ被害未然防止緊急対策事業（4,940千円）</p> <p>イノシシの出没が多発し、人身被害が発生している市街地やその周辺において、出没経路等を調査し、緊急性の高い箇所へ侵入防止ネット等を設置するとともに、重点的な捕獲を実施した。</p> <p>(3) アライグマ・ヌートリア等防除支援事業（1,094千円）</p> <p>アライグマ・ヌートリア等の生息範囲の拡大や被害の甚大化を防ぐため、防除実施主体である13市町に対し、捕獲資機材の購入や捕獲個体の処分等に係る経費について支援を行ったほか、防除従事者養成講習会（3回実施し、54人が受講）を実施した。</p> <p>(4) 特定鳥獣等個体群管理推進事業（67,353千円）</p> <p>「第二種特定鳥獣管理計画」に基づき、環境大臣が定める指定管理鳥獣であるイノシシについては、市街地周辺や島しょ部等において、ニホンザルについては、特に加害性の高い群れを対象に、県主体の捕獲事業を実施した。</p> <p>また、狩猟初心者を対象にイノシシ捕獲技術講習会（3回実施し、64人が受講）を開催し、捕獲に必要な知識及び技術の習得による捕獲技術の向上を図ったほか、狩猟者の解体技術の向上を目指した捕獲個体解体技術講習会（26人が受講）を開催した。</p> <p>さらに、狩猟に興味のある若者を対象に、狩猟疑似体験を通じて狩猟の魅力を体感できる狩猟フィールド体験入門講座（2回実施し、60人が受講）を開催した。</p>	<p>狩猟免許所持者数</p> <p>H30年度：2,094人 R元年度：2,067人 R2年度：2,141人</p> <p>イノシシ捕獲頭数</p> <p>H30年度：11,766頭 R元年度：14,743頭 R2年度：12,648頭</p> <p>アライグマ捕獲頭数</p> <p>H30年度：195頭 R元年度：109頭 R2年度：191頭</p> <p>ヌートリア捕獲頭数</p> <p>H30年度：471頭 R元年度：298頭 R2年度：156頭</p> <p>累計防除従事者数 (アライグマ・ヌートリア等)</p> <p>H30年度：1,444人 R元年度：1,463人 R2年度：1,517人</p> <p>ニホンザル捕獲頭数</p> <p>H30年度：452頭 R元年度：525頭 R2年度：474頭</p>

2. 課総括表

課名：廃棄物対策課
(単位：千円)

番号	事業名	予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額	事業執行状況
4-5-1	産業廃棄物処理対策事業	14,149	13,692		457	主要施策の成果の概要(4-5-1)に記載
4-5-2	浄化槽対策	253,615	242,737		10,878	主要施策の成果の概要(4-2-14)に記載 生活排水対策重点事業230,166、県有施設浄化槽設置整備事業12,571
4-5-3	循環型社会づくり推進等事業	5,208	4,677		531	主要施策の成果の概要(4-5-3)に記載
4-5-4	エコアイランドなおしまプラン推進事業	6,000	2,746		3,254	主要施策の成果の概要(4-5-4)に記載
4-5-5	豊島廃棄物等処理施設撤去等事業	(448,527) 1,370,759	(433,192) 984,122	295,600	(15,335) 91,037	主要施策の成果の概要(4-5-5)に記載
4-5-6	風評被害対策事業	3,175,155	3,175,155			主要施策の成果の概要(4-5-6)に記載
4-5-7	ダイオキシン類対策事業	760	530		230	廃棄物焼却施設のばいじんや焼却灰等のダイオキシン類濃度の検査等に要する経費
4-5-8	給与費	221,939	221,503		436	廃棄物対策課職員の給与費等 給料110,680、職員手当等 69,200、共済費41,623
	課計	(448,527) 5,047,585	(433,192) 4,645,162	295,600	(15,335) 106,823	

行上段の()内は、前年度からの繰越額の再掲。

3. 職員数の状況 (3.31現在)

課名：廃棄物対策課
(単位：人)

本課・出先名称	定数内職員数	定数外職員数	合計職員数	備考
廃棄物対策課	(1)29		(1)29	特別休暇1名
合計	(1)29		(1)29	

当該所属への兼務等発令者を含み、年間を通して当該所属以外で勤務する者を()外書きにより記載。

4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価
<p>産業廃棄物処理対策事業（４－５－１）</p> <p>1. 趣旨・概要 複雑多様化する産業廃棄物問題に的確かつ機動的に対応し、産業廃棄物の適正処理及び減量化・リサイクルの促進を図った。</p> <p>2. 具体的内容 （１）産業廃棄物不法投棄等防止対策事業（11,513 千円） 産業廃棄物の不適正処理の未然防止や早期発見、適正処理に関する指導等を実施した。 ①産業廃棄物処理指導監視事業 ②産業廃棄物処理に係る紛争対策等事業 ③不法投棄防止対策推進事業 ・夜間・休日パトロール事業 ・「廃棄物 1 1 0 番」事業 ・環境監視員事業 ④自動車リサイクル法に基づく指導事業 ⑤放置自動車処理条例に基づく指導事業 ⑥建設リサイクル法に基づく指導事業 ⑦県外産業廃棄物適正処理指導事業</p> <p>（２）産業廃棄物適正処理推進事業（2,129 千円） 産業廃棄物の適正処理を促進するため、処理業者及び排出事業者への啓発や指導育成を行った。</p> <p>（３）PCB 廃棄物適正処理推進事業（50 千円） PCB 廃棄物の確実かつ適正な処理を確保するため、PCB 廃棄物特別措置法に基づき、適正保管・処分等の指導監視に努めた。</p>	<p>産業廃棄物の適正処理に関する指導監視や PCB 廃棄物の適正保管・処分の指導監視を行うなど、生活環境の保全などに努めた。</p> <p>産業廃棄物指導監視機動班による指導監視 R2 年度実績 延べ 589 日、2,255 件</p>

4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価												
<p>循環型社会づくり推進等事業（4-5-3）</p> <p>1. 趣旨・概要 循環型社会の形成に向けて、3R（廃棄物の発生抑制（リデュース）、再使用（リユース）、再生利用（リサイクル））の推進を図った。</p> <p>2. 具体的内容 （1）廃棄物発生抑制推進対策事業（2,663千円） 3Rの普及啓発等を実施するとともに、市町における一般廃棄物の適正処理や3Rの施策を推進するため、市町担当者会を開催し、情報共有及び意見交換を行った。 また、家庭と事業者の双方から発生している食品ロスの削減に向けた取組みを実施したほか、香川県食品ロス削減推進計画を策定した。</p> <p>（2）産業廃棄物減量化・リサイクル促進事業（1,650千円） 産業廃棄物の排出、処理等の実態について調査を行うとともに、減量化・リサイクルを促進するため、排出事業者等への指導、助言を行った。</p> <p>（3）災害廃棄物処理広域訓練事業（364千円） 大規模災害発生時における災害廃棄物処理の連携体制の充実・強化を図るため、災害廃棄物処理広域訓練を市町や関係団体と共に2回実施した。</p>	<p>3. 指標</p> <p>一般廃棄物の総排出量（万t/年）</p> <table border="1" data-bbox="946 315 1417 472"> <thead> <tr> <th>基準値 (H26)</th> <th>実績値 (R元)</th> <th>目標値 (R2)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>32.8</td> <td>31.2</td> <td>29.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>(し尿を除く)</p> <p>産業廃棄物の総排出量（万t/年）</p> <table border="1" data-bbox="946 958 1417 1115"> <thead> <tr> <th>基準値 (H26)</th> <th>実績値 (R元)</th> <th>目標値 (R2)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>244.1</td> <td>244.9</td> <td>242.0</td> </tr> </tbody> </table>	基準値 (H26)	実績値 (R元)	目標値 (R2)	32.8	31.2	29.0	基準値 (H26)	実績値 (R元)	目標値 (R2)	244.1	244.9	242.0
基準値 (H26)	実績値 (R元)	目標値 (R2)											
32.8	31.2	29.0											
基準値 (H26)	実績値 (R元)	目標値 (R2)											
244.1	244.9	242.0											
<p>エコアイランドなおしまプラン推進事業（4-5-4）</p> <p>1. 趣旨・概要 豊島廃棄物等中間処理施設の整備を契機として、直島町において、新しく資源化・リサイクルについての先進的な環境産業の展開が図られ、町の活性化につながるよう、町と共にエコタウンプランの実現に向けて取り組み、循環型社会のモデル地域の形成を目指した。</p> <p>2. 具体的内容 （1）環境調和型まちづくり推進事業（2,746千円） 住民まちづくりグループの活動等、エコアイランドなおしま推進委員会が実施する環境と調和したまちづくり活動を支援した。</p>	<p>廃棄物の埋立処分量の削減、雇用の創出、住民主体の環境と調和したまちづくりの気運醸成、交流人口の拡大など、地域活性化を図った。</p> <p>有価金属リサイクル施設の見学者数 H16～R2年度累計23,420人</p>												

4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価
<p>豊島廃棄物等処理施設撤去等事業（4-5-5）</p> <p>1. 趣旨・概要</p> <p>平成12年6月に成立した調停条項に従い、安全と環境保全を第一に、関係者の理解と協力のもと、設置目的に達した豊島廃棄物等処理施設の撤去に向けた調査等を行うとともに、地下水等の浄化等に取り組んだ。</p> <p>また、本事業の進捗状況について、引き続き情報を積極的に公開した。</p> <p>2. 具体的内容</p> <p>(1) 豊島廃棄物等処理施設撤去等事業（984,122千円）</p> <p>①高度排水処理施設等、豊島処分地における施設・設備の撤去に向けた調査・設計を行った。</p> <p>②化学処理による原位置浄化等を行い、豊島処分地の地下水の浄化を進めた。</p> <p>③処理期間中、周辺地域への汚染の拡大を防止するため、高度排水処理施設の運転管理など豊島の環境保全措置を実施した。</p>	<p>豊島廃棄物等の処理量</p> <p>H15～R2年度累計 912,989 トン</p> <p>（うち汚染土壌 13,245 トン）</p>
<p>風評被害対策事業（4-5-6）</p> <p>1. 概要・趣旨</p> <p>直島町における豊島廃棄物等の焼却・熔融処理に係る事業が終了したことに伴い、直島町風評被害対策基金の廃止等を行ったものである。</p> <p>2. 具体的内容</p> <p>直島町風評被害対策基金を廃止し、基金として積み立てた現金及び直島町風評被害対策融資事業の実施に当たり債務保証機関への出資原資として直島町へ貸し付けた資金の償還金を、豊島廃棄物の処理等に伴い発行した県債の償還に充てるため、県債管理基金への積立てを行った。</p> <p>(1) 風評被害対策基金の廃止等（3,175,155千円）</p> <p>①直島町風評被害対策基金として積み立てた現金（3,125,155千円）</p> <p>②直島町風評被害対策融資資金貸付金（第2号資金）（50,000千円）</p>	<p>直島町における事業が終了するまで風評被害の発生はなかった。</p>